

計画案に関する意見募集

検討委員会等を経て策定した再整備計画案について、厚別区ホームページへの掲載や各施設への配架を実施し、意見募集を行いました。

(1) 意見募集の期間

平成 30 年 2 月 7 日(水)～平成 30 年 3 月 7 日(水) 29 日間

(2) 意見募集の方法

- ① 厚別区ホームページへの掲載及びご意見フォームの設置
- ② 厚別区各施設への配架
厚別区役所、厚別区民センター、厚別南地区センター、厚別西地区センター、厚別中央まちづくりセンター、厚別南まちづくりセンター、厚別西まちづくりセンター、もみじ台まちづくりセンター、青葉まちづくりセンター、厚別東まちづくりセンター

(3) ご意見募集総数

提出総数	意見数
10名	21件

(4) 居住地内訳

居住地	厚別区	他区	道内	道外
人数	9名	1名	0名	0名
意見数	20件	1件	0件	0件

(5) 提出方法内訳

方法	ホームページ	意見箱
提出者	1名	9名

(6) 意見の概要とそれに対する札幌市の考え方

以下では、お寄せいただきましたご意見の概要について、札幌市の考え方を示します。

※ふれあい広場あつべつについては「広場」、科学館公園については「公園」と表記しています。

ふれあい広場あつべつ・科学館公園の再整備計画に関するご意見			
NO.	関連頁	意見の概要	札幌市の考え方
1	第1章1 P1	計画案において、広場や公園が整備される前の歴史(地誌・地形・地質など)について触れられていない。1980年代～90年代以降の経過と現状だけでなく、30年・40年前よりもっと前の長い時系列を意識して、再整備内容を検討すべき。	<p>広場・公園が含まれる新さっぽろ駅周辺地区及びその周辺については、自衛隊弾薬庫や国営農場などの跡地において、人口増加に対応した住居機能の集積、また副都心の位置付けに伴う多様な機能集積が進められてきた歴史のある地域と認識しています。</p> <p>本計画に詳細な記載はありませんが、「札幌市まちづくり戦略ビジョン」や「新さっぽろ駅周辺地区まちづくり計画」といった上位計画に基づき、当地区が引き続き札幌市の重要な拠点としての役割を果たすことができるよう、また将来の持続可能なにぎわい創出に寄与することができるよう、広場・公園の再整備をはじめとしたにぎわい促進策の実施に努めます。</p>
2	第2章2 (1) P15～22	冬場のイベントが少ないので、誰でも参加できるイベントを増やしてほしい。	<p>広場・公園では、区民まつりなどを中心に、様々なイベントが行われている一方で、秋冬の利用率が低いという課題があります。</p> <p>再整備においては、ステージ屋根の常設化をはじめ、各種設備を適切に更新することで、よりイベントを開催しやすい広場・公園にするとともに、P35(再整備後の利活用について)に記載のとおり、多様な利用ニーズの発掘に努めます。</p> <p>また、厚別区民まつりも新さっぽろ冬まつりも、厚別区の夏と冬の風物詩として欠かせないイベントです。再整備後も、引き続き、ふれあいを大切にしたい愛されるまつりを継続していきます。</p>
3		高齢者が楽しめて健康になるイベントを実施してほしい。	
4		夏祭りで盆踊りを開催してほしい。	
5	第3章3 P35	区民まつりや冬まつりをとても楽しみにしているので大切にしてください。	
6	第2章2 (2) P21・26	トイレが暗く子どもが利用しづらいため、周辺の雰囲気明るくしてほしい。	<p>トイレ周辺については、低木による視認性の悪さなどから利用しづらい状況となっています。そのため、P34(多世代のにぎわいが生まれるやすらぎのエリア)に記載のとおり、樹木の間伐や芝生広場の整備など、周辺の雰囲気を明るくし、視認性の向上を図ります。</p> <p>また、将来トイレ設備を更新・新設する際には、設置位置等も含めて柔軟に対応できるよう検討します。</p>
7	第3章3 P34	将来のトイレ等の改修も見据えた設備等の配置を考えてほしい。	
8	第2章2 (2) P26 第3章2・3 P31・34	公園は科学館らしい日時計や水のモニュメントにより雰囲気が出ている。	<p>モニュメント周辺については、本件再整備において、P31及びP34(ゾーンをつなげる核となるエリア)に記載のとおり、周辺施設とのつながりやにぎわいの連続性に重要な核となるエリアとして位置付けております。</p> <p>そのため、モニュメントは撤去し、人々が行きかえり滞りやすい利便性の高い空間の創出を目指します。</p>

ふれあい広場あつべつ・科学館公園の再整備計画に関するご意見			
NO.	関連頁	意見の概要	札幌市の考え
9	第2章2 (2) P26 第3章3 P36	公園の舗装面のでこぼこで、高齢者が転ぶことがないように工夫してほしい。	公園の舗装面については、現状割れや剥がれなど平坦性が保たれていない部分があることから、P36(再整備計画図)に記載のとおり、舗装面の改修によりこれらを解消し、快適な歩行空間とすることができるように整備します。
10	第2章2 (2) P26 第3章3 P35	公園の南側でBGMを流したらどうか。	公園については、単独の音響設備等は設置されておりませんが、P35(再整備後の利活用について)に記載のとおり、広場でのイベント時などに一体的に利活用することも含め、引き続き効果的な管理・運用方法について検討を進めます。
11	第2章5 P27 第3章2・3 P30・33	G街区の開発で学生が増えるが、小さな子どもや母親たちの足が遠のくことがないようにしてほしい。	現在、公園の北側にあるキラ☆キラ広場は、夏場を中心に多くの親子でにぎわい、駅前空間において元気で心温まる印象を与える貴重な空間となっています。 今後も、P30及びP33(子どもが安心して遊べるにぎわいと休息のエリア)に記載のとおり、その役割・印象を強めることができるよう、キラ☆キラ広場周辺を拡大し、芝生空間の整備や子ども(幼児)用遊具を設置します。
12	第3章2・3 P30・33	大型の複合遊具や、冬もソリやスキーができる山があるといい。	また、P34(多世代のにぎわいが生まれるやすらぎエリア)に記載のとおり、芝生広場や休憩設備を充実させて、多様な世代がにぎわい、やすらげる空間を整備します。 なお、大型の複合遊具やスキー山等は広い面積を必要とする施設であり、全体の施設配置計画上で設置が難しいと判断しております。
13	第3章2・3 P30・33・34	複合遊具の充実、休憩設備の充実で、母親たちや多くの世代が交流できるようにしてほしい。	
14	第3章2・3 P31・34	高齢者から子育て世代まで多様な方々がいる地域なので、しっかりと整備してほしい。	
15	第3章3 P36・37	広場と公園をもっと一体的に利用できるよう、除雪車の動線や排雪スペースなども考慮されるべき。	広場・公園の一体的な利用や効果的な管理・運営が行えるよう、除雪等にも配慮した動線を検討します。
16		地下鉄1番出口からG街区への動線は除雪をしっかりとすべき。	広場・公園の更なる利用促進、また駅周辺全体の回遊性向上につながるよう、効果的な除雪方法について検討を進めます。
17	第3章3 P35・36・37	G街区と徒歩で自由に往来できる設備がほしい。	公園とその周辺施設との歩行者ネットワークについては、P35(歩行者動線の整備)に記載のとおり、人通りによるにぎわいの演出や周辺施設からの積極利用につなげることができるよう、快適な歩行空間の整備に努めます。

新さっぽろ駅周辺地区(周辺施設等)のまちづくりに関するご意見			
NO.	関連頁	意見の概要	札幌市の考え
18	第2章1 (3) P12	青少年科学館は、子どもも大人も楽しめて、入館料も安くしてほしい。	<p>青少年科学館では、これまで各種イベントを実施するとともに、展示コーナーやプラネタリウムのリニューアルを行ってまいりました。</p> <p>今後も、新さっぽろ駅周辺地区のまちづくりの進展とともに、幅広い年齢層の方々に楽しんでいただけるよう魅力あるイベントや展示の充実に取り組んでまいります。</p> <p>また、大人の方も利用しやすくなるよう平成30年4月より、展示室で利用できる年間パスポートの導入を予定しています。</p>
19	-	G街区に科学館の駐車場を増設してほしい。	<p>青少年科学館の駐車場増設については、その必要性も含め、G街区を含む周辺施設と引き続き協議・検討を進めます。</p>
20	-	区役所と地下鉄コンコースを直結してほしい。	<p>新さっぽろ駅周辺地区まちづくり計画においては、区役所への歩行者動線について、暫定駐車場C(P4図 1-2 参照)の開発に合わせたエレベーターの設置や前面歩道のロードヒーティングなどにおいて強化することを検討しております。</p>
21	-	世界の観光客が来て楽しめるようなものがあったら良い。	<p>広場・公園においては、今後多様な方が楽しめるようなイベントの積極的な誘致を進めるとともに、観光の視点も含めたよりよいまちづくりに向けて、G・I街区をはじめとした周辺事業者との積極的な意見交換に努めます。</p>